

## 平成29年度米子市財産評価審議会会議概要

- 1 日時 平成29年5月18日(木) 午後2時開会
- 2 場所 米子市役所 第2応接室
- 3 出席者  
委員  
浅野会長、林原会長職務代理者、相見委員、川口委員、前田委員  
事務局  
菅原総務部長、幡井総務部次長、長谷川総務部主査、その他関係職員

### 4 会議概要

#### [1 開会]

#### [2 市長あいさつ]

#### [3 委嘱状交付]

#### [4 会長選任及び会長あいさつ]

#### [5 会長職務代理者指名]

#### [6 諮問]

総務部長から会長に対して諮問書を手渡し、共有財産の売払い価格について諮問を行った。

#### [7 議事]

##### 共有財産の売払い価格について

事務局から、米子市と日吉津村との共有財産である土地及び建物の、売却に至る経緯及び売却方法について説明された。

また、売払い価格の算出根拠について不動産鑑定評価書等の資料に基づき説明され、審議された結果、評価額の25,100,000円を売払い価格とすることについて適正であると承認された。

売払い価格の承認後、答申案についても審議され、25,100,000円を売払い価格の下限額とすることが妥当である旨答申を受けた。

##### 【質疑等】

(林原会長職務代理) 日吉津村のほうの価格は、市とは別々なのか。

(事務局) 同一の価格である。

(浅野会長) 米子市と日吉津村合算で今回の価格ということですよ。

(事務局) そのとおりである。

(相見委員) 不動産鑑定評価が3月1日時点の価格だが、議会の議決を取って契約する間までに時点修正はしないのか。

(事務局) しない考えである。

(相見委員) 売払い地の間に水路が介在しているが、青線ではなくて市有地なのか。

(事務局) 共有地で、別のところに水路用地として貸している。

(相見委員) 貸しているのでここは売らないということか。

(事務局) 売りません。

(浅野会長) 水路以外の土地を売るということは、水路の利用者には事前に了解は得ているのか。

(事務局) はい。

(川口委員) 相手方が土地を買われた後は、再度同じような利用をされるのか。多少改修するとしても、登記する上で構造なりを維持した形で利用するのか。附属建物についてもそうか。

(事務局) 現在のところその予定である。

(相見委員) 表題登記はまだしていないのか。

(事務局) 表題登記と所有権までは登記してある。

(浅野会長) そうすると、共有財産の売払価格については、総額 25,100,000 円とすることが妥当であると答申することといたします。

※この後、答申書案について審議されたが、特段の異議は無く承認され、浅野会長から米子市に対して答申書が提出された。

## [ 6 閉 会 ]